

京都大学イノベーションキャピタルと名古屋産業科学研究所 中部 TLO は
アカデミア発ベンチャーへの支援強化に向けた連携協定を締結しました
～地域を超えてアカデミア発ベンチャーをとりまくエコシステムを形成～

2021年5月11日

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
公益財団法人名古屋産業科学研究所 中部 TLO

国立大学法人京都大学の100%出資会社である京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下、京都 iCAP）と公益財団法人名古屋産業科学研究所 中部 TLO（以下、中部 TLO）は、アカデミア発ベンチャーへの支援強化に向けた連携協定を締結しました。

新産業創出にむけ、国立大学ならびに公的研究機関が生み出す研究成果への期待はますます高まっています。これら研究成果を効率的に社会に還元すべく、技術移転機関（TLO）や産官学連携機能の強化が図られ、ベンチャーキャピタルとの連携等による資金面での支援も活発に行われています。また、起業家教育プログラム等の実施による知識面での支援、インキュベーション施設の提供といった場やネットワークの支援等、大学関連ベンチャーの創出・育成に向けたインフラ整備が進んでいます。

京都 iCAP は、京都大学の研究成果を活用した大学発ベンチャー企業への豊富な投資実績と企業育成ノウハウを有しています。中部 TLO は、中部・東海地域の大学・国立研究機関により生み出された研究成果について、特許を中心とした技術移転だけに留まることなく、技術育成を目的とする幅広い活動を進めています。

両者の保有する企業育成ノウハウと技術育成ノウハウを補完的に活用することで、アカデミアが有する研究シーズの事業化支援や投資業務、投資後の支援を通じた産業競争力の強化が期待できます。京都 iCAP と中部 TLO は、地域の枠を超えたアカデミア発ベンチャーをとりまくエコシステムの強化に貢献してゆきます。

【京都大学イノベーションキャピタル（京都 iCAP）について】

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。当社は現在、総額 160 億円のイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP 1号ファンド」）（2016年1月設立）と総額 180 億円のイノベーション京都 2021 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP2号ファンド」）（2021年1月設立）を運営しています。KYOTO-iCAP 1号ファンドの満期は最長

20年、KYOTO-iCAP 2号ファンドの満期は最長17年に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、KYOTO-iCAP 2号ファンドでは、一部資金を京都大学以外の国立大学ならびに大学共同利用機関法人発ベンチャーに投資することとしています。

【中部 TLO について】

中部 TLO は、長年の特許を中心とした技術移転事業や幅広い産学連携支援で培った経験を活かし、新たな技術育成を目指す活動を進めています。

より社会実装に近い公募事業のサポートや大学を含む公的機関からの委託業務を通して、大学や国立研究機関で研究開発された成果を企業の新しいビジネスにつなげる支援をおこなっています。加えて、新産業創出・社会貢献に向け高い価値がある課題については、公的資金だけではなく民間資金の活用などこれまでにない取り組みで産学連携を活性化することにチャレンジしています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長（広報担当） 河野修己
TEL：075-753-7588 FAX：075-753-7592
E-mail：info@kyoto-unicap.co.jp

公益財団法人名古屋産業科学研究所 中部 TLO
〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学 VBL 棟 4 階
産学連携支援部担当部長 藤川顕寛
TEL: 052-783-3580 FAX: 052-788-6012
E-mail: fujikawa@nisri.jp